

# 平成 29 年度 第 2 回部長・監督会議 議事録

日 時：平成 29 年 11 月 11 日 18:00 -

会 場：名古屋市中企業振興会館【吹上ホール】第 4 会議室

部長監督参加者：松本様（中京大）、松岡様（中京大）、松本様（東海学園）、  
船津様（愛院大）、杉山様（愛大）、鍋谷様（名経大）

学連参加者：鈴木、服部、江口、籠谷、森定、小澤、櫻井、伊藤、戸田

## 【1】部長監督から頂いたご意見に対しての今後の方針について

1. 新進不出場者へのポイント付与について
2. 新進出場資格見直しについて
3. 室内出場資格見直しについて
4. 1 年次初参加大会のポイント 1,5 倍の期間について
5. 1 部リーグ戦での没収試合について
6. リーグ 3 部制度への改組
7. 2 部以下のリーグの期間について
8. 2 部以下のリーグのルール of 徹底について
9. 2 部以下のリーグのスコア管理について
10. リーグ戦オーダー規約の見直し
11. 学連の運営体制（代とその交代）について
12. 学連 WEB サイト（情報公開、アナウンス、公式記録）の運用について
13. 強化練習会について
14. チャレンジの期間と入れ替え戦の期間について
15. 三重県会場の増加希望について

## 【2】今年度からの変更点について

1. 春、夏大会の予選のボールチェンジについて
2. エントリー費の引き下げについて

## 【3】質疑応答

## 【1】 部長監督から頂いたご意見に対しての今後の方針について

### 1. 新進不出場者へのポイント付与について

〈ご意見〉

春大会のシード、ストレートインの問題で、新進不出場者（新進開催前ベスト 16 以上の選手）にポイントが付与するという対応をしたと聞いていますが、出場していない大会でポイントが付くことはあり得ないことです。

この対応で、春本戦にストレートインになった選手は良いですが、新進の優勝者はランキングがこれまで以上に上がらず不利益を被っています。（中京大 松本様）

〈学連の提案〉

大会に出ないのにも関わらずポイントを譲渡したことにより、選手のポイント差に開きが見受けられ、学連として不適切な対応であったと反省しております。

今後は新進大会に出られない上位 16 人の選手にポイントの譲渡はせず、特別な措置も施すことは致しません。

〈部長監督会議でのご意見〉

・昨年ある選手が新進大会に出場できず、他の選手にランキングで抜かれ春大予選からになるかもしれないという懸念があったため、新進に出場することができなかった上位 16 位に新進大会ベスト 4 に該当するポイントを付与した。（東海学園 松本様）

・昔と比べて新進の日程が変更したのに、大会のポイントが変わっていないのがおかしい。全体のポイント制度を変更するべき。大会数が選手ごとに異なるので選手に出られる大会を選択させるべき。（室内 or 新進）（中京大 松岡様）

・選抜された選手によって行われる大会が室内であるため、室内のポイントをもっと上げるべき。（愛大 杉山様）

・インカレで得られるポイントがあまりにも少なすぎる。（中京大 松本様）

〈学連の返答〉

ポイントランキング制度自体を変更する。（出していない大会でのポイント付与はしない）

### 2. 新進出場資格見直しについて

〈ご意見〉

室内出場者と 4 年生を除いた者とする。（中京大 松岡様）

〈学連の提案〉

平成 29 年時点の出場資格に最上級生は含まれておりません。

室内出場者を新進大会の出場資格から外すと、ポイントランキング上、順位によって室内か新進のどちらかの大会を選択できる権利が生まれる懸念があり、本来室内大会に出場すべき選手が室内大会に出場せず、新進大会に出場する可能性があります。よって、新進出場資格は現行のものを継続します。

### 3. 室内出場資格見直しについて

〈ご意見〉

室内の出場資格は、春夏両大会の成績のみとし、両大会の上位を本戦枠、予選枠に振り分ければよいと思います。(ただし、一年生の 1.5 倍ポイントは解除して計算する)(中京大 松岡様)

〈学連の提案〉

1.5 倍制度をいつまで継続するかにより室内出場資格の決め方が変更するため、次の議題と同時に議論します。

### 4. 1 年次初参加大会のポイント 1,5 倍の期間について

〈ご意見〉

○1.5 倍制度は 1 年生の成績を公平に評価することを目的とした制度のはずですが、今年度のルールでは、3 大会目のエントリー時点で、2 年生以上は 3 大会分のポイントがありますが、1 年生は 2 大会分しかなく公平ではありません。3 大会目まで初大会の 1.5 倍を維持すべきではないでしょうか。(中京大 松本様)

○上級生は、3 大会の加算です。(春、夏に加えチャレンジ、室内、新進のいずれか)

1.5 倍方式を 1 年間期間必要です。(中京大 松岡様)

〈学連の提案〉

1.5 倍制度を室内大会まで継続することで 1 年生は 2 大会しか出場できない分、上級生とポイントランキングで公平に戦うことができます。しかし、議題 3 を導入して室内大会の出場資格を春、夏のみの結果で決定することになれば、1.5 倍制度を室内大会まで継続する理由はなくなります。

		室内	新進	春	夏	インカレ	室内前
10位	鈴木拓希			ベスト16(152)	ベスト4(160)	予選出場(2)	314
	田中瞭良	本戦出場(70)	50	ベスト16(90)	ベスト16(90)	本戦出場(10)	310
13位	鈴木拓希			ベスト16(101)	ベスト4(162)	予選出場(2)	265
10位	田中瞭良	本戦出場(70)	50	ベスト16(90)	ベスト16(90)	本戦出場(10)	310
		室内	新進	春	夏	インカレ	室内前
24位	長谷川なつみ			ベスト32(75)	ベスト32(40)		115
	西口淳佳	本戦出場(70)	25	ベスト64(20)	ベスト64(20)		135
26位	長谷川なつみ			ベスト32(50)	ベスト32(40)		90
20位	西口淳佳	本戦出場(70)	25	ベスト64(20)	ベスト64(20)		135
		室内	新進	春	夏	インカレ	室内前
30位	手塚類			ベスト32(75)	ベスト64(30)		105
	木全将也		ベスト64(6)	ベスト32(50)	ベスト64(30)		86
37位	手塚類			ベスト32(50)	ベスト64(30)		80
33位	木全将也		ベスト64(6)	ベスト32(50)	ベスト64(30)		86
		室内	新進	春	夏	インカレ	室内前
26位	山田瑞季			ベスト64(45)	ベスト32(50)		95
	水谷晴香		ベスト16(8)	ベスト32(40)	ベスト32(40)		88
34位	山田瑞季			ベスト64(30)	ベスト32(50)		80
29位	水谷晴香		ベスト16(8)	ベスト32(40)	ベスト32(40)		88

※議題 2～4 に関しては内容が重なるため、同時に議論

### 1.5 倍制度の経緯

2009 年 幹事会

強い新 1 年生の選手は春大会で結果を残してもシードになれず

- ・実力的に正しいドロワーに入らない
- ・他のシードが食われる
- ・東海の底上げにならない

などの問題が考えられ、1.5 倍制度を検討

2012 年

1.5 倍制度が導入された。このとき 1.5 倍制度は室内まで継続。

2013 年 部長監督会議

1.5 倍制度は室内まで継続するとあまりにも影響が大きいと、次大会までにすべきという提案

2014 年～

次大会まで 1.5 倍制度を継続

〈部長監督会議でのご意見〉

- ・1 年生と上級生の大会の積み上げの差をなくすために 1.5 倍制度は必要。1 年間 1.5 倍制度を継続すべき。(中京大 松岡様)
- ・高校のときのポイントを大学でも引き継げられればよいが不可能であるため、1.5 倍制度でその評価に近づけている。3 大会目まで 1.5 倍を継続すべき。(中京大 松本様)
- ・1.5 倍制度はなくてもよい。高校の戦績を見てドロワーを組んでいるので、強い 1 年生がパックに入ることはない。(東海学園 松本様)
- ・1.5 倍制度はなくてもよい。初めの大会で優勝する人もいるし、1 年生でも強ければドロワーが悪くても勝ち上がれる。(愛大 杉山様)

〈学連の返答〉

来年の主将主務会議で下記の選択肢を設けアンケートを取る。

- ①室内大会の出場を春、夏のみの成績だけで決定する
- ②1.5 倍制度を室内大会まで継続
- ③1.5 倍制度自体をなくす

### 5. 1 部リーグ戦での没収試合について

〈ご意見〉

リーグ戦を最大の目標として、1 年間努力を積み重ねてきています。没収試合というのは、その努力を無視する行為ではないでしょうか。学連は、古いルールに固執し、学生を取り締

まる、処罰するのではなく、学生たちの最高のプレイを引き出すことこそを目標とすべきではないでしょうか。没収を失くし、とにかく試合ができるような、ポイントペナルティー制度を検討してください。(中京大 松本様)

〈学連の提案〉

現在のリーグの練習時間は

1部 9:00～9:25、9:25～9:50

2部以下 8:50～9:20、9:20～9:50

という時間となっており、式次第の時間がギリギリになる可能性もあります。

練習時間を1部、2部以下の練習時間を統一し

9:00～9:20、9:20～9:40

に設定することで、時間的猶予が生まれ整列に間に合わなくて没収となるケースはなくなると考えます。

〈部長監督会議でのご意見〉

・没収はなしにしてほしい。かつては今ほど秒数に忠実でなかった。東海学生テニス連盟主催の大会なのに、主催者側が試合をなくすというのは失礼。1ゲームダウン、1セットダウンといったペナルティから始めるべき。(中京大 松本様)

・王座とルールが変わらないよう、練習時間の変更はしてほしくない。(中京大 松岡様)

・今年の一部リーグで遅刻してしまったが、コートが遠かったからといって正当な理由にはならない。プラクティスを早めに切り上げればよい。(愛院大 船津様)

・現行のままでよい。社会に出たらそんなに甘くない。(愛大 杉山様)

・現行のままでよい。時間的猶予を与えることによって同じ失敗を繰り返してしまうことを防げる。(名経大 鍋谷様)

〈学連の返答〉

没収をなしにしてペナルティ制度を設けると、2部以下リーグでの意識の低い大学による遅刻の多発が懸念される。現行のまま来年からもリーグを行う。

## 6. リーグ3部制度への改組

〈ご意見〉

現在、新設の組織は7部からの参入となり、王座チャレンジまで最低6年かかります。東海学生の登録者数も減少傾向であり、新規参入を促すため、有力選手獲得のためにも、在学中に王座にチャレンジ出来る仕組みを作ることが必要です。そこで、4部以下をトーナメント(男子22校、女子14校)とし4年目には王座にチャレンジ出来る仕組みを作ります。トーナメントでも最大5対戦であり、リーグ戦方式と比較しても負担は増えません。(中京大 松岡様)

〈学連の提案〉

リーグ3部制度にすることで新設の組織は王座に短期でチャレンジするメリットはあり

ます。また、関東、関西の下部校ではトーナメント形式を採用しています。しかし、これはあくまで東海と比較し学校数が圧倒的に多いために作られた形式であり、王座にチャレンジできる仕組みを整えるために作られたものではありません。現在、東海地区は1部6校制の男子7部、女子6部で構成されておりますが、全体で見ればトーナメントを導入することでリーグに対するモチベーションの低下につながると考えます。そのため、リーグは現在の形式で行っていきます。

〈部長監督会議での意見〉

・7部まで縦に長くする必要はあるのか。上に上がるのに時間がかかりすぎて逆にモチベーションが下がる。また、下部校の中にはそれほどモチベーションが高くないところも多いため、トーナメント制で上が見えているほうが、モチベーションが上がるのではないか。(名経大 鍋谷様)

・何年前までは各部ごとにリーグを行い、そのあとに1,2位でトーナメントを組み、入れ替え戦を行っていた。それを変更するのに他のスポーツを見たところ、6校制が多かったため、それを採用した。(愛院大 船津様)

・他のスポーツは団体スポーツで年に2回リーグがあるため、順位変動が多い。テニスは年に1回しかリーグがないため、順位の動きが遅くなかなか上がれない。(中京大 松本様)

〈学連の返答〉

4部以下トーナメントでは規模が大きすぎる。幹事会などで検討。

## 7. 2部以下のリーグの期間について

〈ご意見〉

現在は、相手校同士の話し合いで日程が決まっています。設備の問題外で日程が変更されているのが現状です。自己都合での日程変更は、許されるべきではありません。1部リーグは統一日程で開催されていることを考えれば、可能です。8月中旬から8月末までの期間を利用すれば、一斉開催は可能と思われます。もしくは、1部リーグ戦と統一日程で開催も検討出来るかと思えます。また、入れ替え戦も金銭的な問題をクリア出来るならば、メモリアルを利用して統一して行うことで、日程、会場、運営面の問題がクリアになります。(中京大 松岡様)

〈学連の提案〉

各大学で様々な事情があるため、平成30年2月4日の主将主務会議でアンケートを取り、決定します。

〈部長監督会議でのご意見〉

- ・日程を学連が決めてしまえばいいのではないか。(中京大 松本様)
- ・4月の時点で完全に決定させてしまえばよい。(中京大 松岡様)
- ・今の制度ではコートを選択権を上位校がもっているため公平ではない。(ホームとアウェー) (東海学園 松本様)
- ・下部リーグでは認められるのかという理由(レンタカーが借りられない、留学生を迎えに行くなど)で日程変更などが決められている。上位校がコートを確保するのは期間が長いいため、大学や地域行事などを入れないようにコートを長期間取るというのが大変。もっと期間を短くしてほしい。(名経大 鍋谷様)

〈学連の返答〉

来年から日程変更などは学連(レフェリー、ディレクター、アシスタントレフェリー、アシスタントディレクター、担当学連)と各大学の主将主務を含めたLineグループのみでやり取りを行う。各大学の個人間のやり取りでの日程変更は認めない。正当でない理由で日程変更を求める大学に関してはそのLineグループで学連が仲介する。また、2部以下のリーグ期間に関しては来年の主将主務会議でアンケートを取り、決定する。

## 8. 2部以下のリーグのルールの徹底について

〈ご意見〉

現在2部以下のリーグに関してはエントリー会議時にルールを確認しているが、ルールが周知、徹底されておらず、問題が起きやすい状況となっている。エントリー会議でルールを徹底させるだけでなく、別日にルールを確認する機会を設けてはどうか。(中京大 松岡様)

〈学連の提案〉

昨年同様エントリー会議でルールの確認を行い、それに伴い前年度の問題点、トラブルをリストアップし、Q&Aでまとめて冊子にして配布、ホームページに掲載します。

## 9. 2部以下のリーグのスコア管理について

〈ご意見〉

2部以下のリーグの結果の中に、不足や不備が見受けられるため、オーダー用紙とスコアシートの収集、管理方法を変えてはどうか。(中京大 松岡様)

〈学連の提案〉

各大学の主将主務に予めエクセルのスコアシートのデータを送り、試合が終わり次第担当学連にメールでデータを添付し送るという形を取ります。そのデータに誤りがないか相手校にも必ず確認をして、データの収集、管理を徹底します。

## 10. リーグ戦オーダー規約の見直し

〈ご意見〉

王座のオーダー規約に準じてとり行い、固定表の規定は、王座オーダー規約に東海学生用を加えると良いと思います。課題は、東海学生優勝者をどの規定に該当させるかだと思います。

王座オーダー規約

- 1、本年度全日本学生テニス選手権大会(単)優勝者
- 2、本年度全日本学生テニス選手権大会(単)準優勝者
- 3、JTA(単)ランキング 60 位以内(2017 年第 38 週時点)
- 4、本年度全日本学生テニス選手権大会(単)ベスト 4 進出者
- 5、本年度全日本学生テニス選手権大会(単)ベスト 8 進出者
- 6、前年度全日本テニス選手権大会本戦(単)出場
- 7、全日本学生テニスランキング(単)10 位以内(2017 年 9 月末発表時点)
- 8、本年度全日本学生テニス選手権大会(単)ベスト 16 進出者
- 9、全日本学生テニスランキング(単)20 位以内(2017 年 9 月末発表時点)
- 10、JTA(単)ランキング 100 位以内(2017 年第 38 週時点)
- 11、本年度全日本学生テニス選手権大会(単)ベスト 32 進出者
- 12、全日本学生ランキング(単)40 位以内(2017 年 9 月末発表時点)
- 13、本年度全日本学生テニス選手権大会(単)出場者
- 14、本年度全日本学生テニス選手権大会(単)予選出場者

〈学連の提案〉

新東海オーダー規約（予定）

- 1、本年度全日本学生テニス選手権大会(単)ベスト 8
- 2、前年度全日本テニス選手権大会本戦(単)出場
- 3、全日本学生テニスランキング(単)10 位以内(2017 年 9 月末発表時点)
- 4、本年度全日本学生テニス選手権大会(単)ベスト 16 進出者
- 5、全日本学生テニスランキング(単)20 位以内(2017 年 9 月末発表時点)
- 6、JTA(単)ランキング 100 位以内(2017 年第 38 週時点)
- 7、本年度全日本学生テニス選手権大会(単)ベスト 32 進出者
- 8、全日本学生ランキング(単)40 位以内(2017 年 9 月末発表時点)
- 9、本年度東海学生春季テニストーナメント大会・東海学生テニス選手権大会 単本戦優勝者
- 10、本年度全日本学生テニス選手権大会(単)出場者
- 11、本年度東海学生春季テニストーナメント大会・東海学生テニス選手権大会ベスト 8 進出
- 12、本年度全日本学生テニス選手権大会(単)予選出場者
- 13、前年度東海学生テニス単 TOP10 プレイヤー
- 14、本年度東海学生春季テニストーナメント大会・東海学生テニス選手権大会 単本戦出場
- 15、本年度本年度東海学生春季テニストーナメント大会・東海学生テニス選手権大会 単予選決勝進出者
- 16、無資格者

ダブルスも同様に考える

- 1、本年度全日本学生テニス選手権大会(複)ベスト4
- 2、前年度全日本テニス選手権大会本戦(複)出場
- 3、全日本学生テニスランキング(複)10位以内(2017年9月末発表時点)
- 4、本年度全日本学生テニス選手権大会(複)ベスト8進出者
- 5、全日本学生テニスランキング(複)20位以内(2017年9月末発表時点)
- 6、JTA(複)ランキング100位以内(2017年第38週時点)
- 7、本年度全日本学生テニス選手権大会(複)ベスト16進出者
- 8、全日本学生ランキング(複)40位以内(2017年9月末発表時点)
- 9、本年度東海学生春季テニストーナメント大会・東海学生テニス選手権大会 複本戦優勝者
- 10、本年度全日本学生テニス選手権大会(複)出場者
- 11、本年度東海学生春季テニストーナメント大会・東海学生テニス選手権大会ベスト8進出
- 12、本年度全日本学生テニス選手権大会(複)予選出場者
- 13、前年度東海学生テニス複TOP10プレイヤー
- 14、本年度東海学生春季テニストーナメント大会・東海学生テニス選手権大会 複本戦出場
- 15、本年度東海学生春季テニストーナメント大会・東海学生テニス選手権大会 複予選決勝進出者
- 16、無資格者

〈部長監督会議でのご意見〉

・王座はインカレ優勝者がオーダー規約の一番上に来ているが、これは全日が主催の大会であるという意図が含まれている。これに比べ東海は東海大会の優勝者を下に見すぎ。9を1に持ってくるべき。(中京大 松本様)

・カテゴリー内での出方を上下1までにする必要はない。王座も同カテゴリー内であれば移動可能。しかし、相手の予想はできなくなる。(中京大 松岡様)

〈学連の返答〉

王座以外の地方大会では規定があるため、それに合わせた形となっているが、ただ昔からの制度を行っているだけなので王座に合わせてもよい。学連としても確認が行いやすい。幹事会で検討。

## 11. 学連の運営体制（代とその交代）について

〈ご意見〉

学連内の係（責任者）を一人ずつではなく、複数で確認するように、また1年下の代をそこへ入れて次年度へ向けて経験を積みさせる制度を希望します。ポイントの責任者が一人では、その人の無知や考え違いでルールが毎年変わってしまいます。近年、毎年のようにこれを経験します。運営方法と問題となった事案について、議論の内容と結果をノートに記録を残し、次年度へ引き継ぐことをお願いします。（中京大 松本様）

〈学連の提案〉

各役職のマニュアルを作成し、それを次の担当に引き継ぐという形を取ります。運営に関しては昨年、ディレクター、レフェリーがそれぞれの大会で報告書を作成しているため今後も継続します。

## 12. 学連 WEB サイト（情報公開、アナウンス、公式記録）の運用について

〈ご意見〉

① リーグ冊子を含め、間違いがあまりにも多くあります。今年の1部リーグでは、集計表への単純な入力ミスから、女子の3位と4位の順位が入れ替わってしまいました。入力を一人に任せ、誰も確認していないと想像させます。暫定結果は会場のボードの写真とし、各試合の勝者のサインのされたスコア用紙を基に、コートレフェリーが、受け持ちコートの最終結果を責任をもって確認しサインしたものを公式記録とし、この紙をPDFで公表する。これでミスは防げるように思います。学連WEBサイトの掲示が唯一の試合結果となっている現状があり、公式記録（出来れば、××年〇〇大会記録.pdfのように1つのファイルで）をきちんと掲載するようにして下さい。全日からの連絡も、転記せずに、送られてきたPDFをそのままアップすれば、単純な入力ミスを防げるように思います。（中京大 松本様）

② 学連WEBサイトは、私を含めた部長・監督、OB・OG、保護者、高校生（その保護者）も見ています。解り易い1例として、「車ででの来場禁止」は、学生だけなのでしょうか、部長・監督、保護者、一般のテニス愛好者も含むのでしょうか。学連傘下の学生を上から目線で取り締まるような記載（・・・禁止、見つけたら処罰）ではなく、東海学生テニスの発展（高校生の勧誘、地域へのアピール・協力）をお願いしたいです。（中京大 松本様）

〈学連の提案〉

①コートレフェリーの記録用紙を統一することで、休憩時に担当が変わっても引継ぎをスムーズに行えるような体制で来年より運営します。（別紙参照）

②大会会場は全て貸して頂いているものであり、禁止や注意事項がなければ今後施設使用に困難が生じる可能性があります。そのため、東海学生の試合を観戦していただく場合は、その禁止、注意事項は東海学生の選手を含む、東海学生テニス連盟所属の大学関係者、保護者全ての人が対象になります。

〈部長監督会議でのご意見〉

- ・禁止、注意事項に誰が対象かを明記すべき。(中京大 松本様)

〈学連の返答〉

会場注意事項に禁止注意事項の対象者を明記する。

試合結果に関しては、審判のジャッジペーパーを本部にいるレフェリー、ディレクターが確認して、そのスコアを公式記録としてHPに掲載する。

### 13. 強化練習会について

〈ご意見〉

今年初めてインカレ選手を対象とした強化練習会を実施した。それに伴い、レベル、階層別で強化練習会を実施することで東海地区のレベルアップを図ることができるのではないかと。(中京大 松岡様)

〈学連の提案〉

各大学の意見も参考にしたいので、平成30年2月4日の主将主務会議でアンケートを実施し、決定したいと思います。

### 14. チャレンジの期間と入れ替え戦の期間について

〈ご意見〉

チャレンジの期間と入れ替え戦の期間をかぶらせないでほしい。(皇學館 河野様)

〈学連の提案〉

チャレンジ予選と本戦の間に大会のない土日を設定し、入れ替え戦もスムーズにできるような日程を組みました。(スケジュール案を参照)

〈部長監督会議でのご意見〉

・自分と入れ替え戦を行う大学がどこであるかという報告が遅く、その大学との話し合いが直前であった。(名経大 鍋谷様)

- ・順位でなくスコアもすべて報告してほしい。(中京大 松本様)

〈学連の返答〉

来年からは郵送でなく、エクセルのデータをメールで送るためすぐに報告できるようになる。

### 15. 三重県会場の増加希望について

〈ご意見〉

三重県会場を増やしてほしい。(皇學館 河野様)

〈学連の提案〉

愛知在住の東海学生が多数を占めるため、会場も愛知県が比較的多くなってしまっているのが現状ですが、今年は春、夏、チャレンジ大会で三重大学を利用させて頂いています。今後も

三重大学を使用させて頂きたいと考えています。

## 【2】 今年度からの変更点について

### 1. 春、夏大会の予選のボールチェンジについて

来年の春、夏の予選よりFをファイナルチェンジ（シングルスのみ）と致します。

### 2. エントリー費の引き下げについて

大会	男子	女子
リーグ	1部 100,000円	1部 100,000円
	2部以下 50,000円	2部以下 50,000円
新進	男女シングルス・ダブルスともに出場1本あたり3,000円	
チャレンジ	本戦出場者追加エントリー費1,500円	
春	男女シングルス・ダブルスともに出場1本あたり3,000円 本戦出場者追加エントリー費1,500円	
夏		
室内		
ミニリーグ	1人2,000円	

〈部長監督会議でのご意見〉

・なぜ赤字から黒字に戻せたのか。（東海学園 松本様）

〈学連の返答〉

・パンフレットをリーグ、室内だけにして印刷代を浮かせた。

・運営にかかる諸費用の削減

## 【3】 質疑応答

### 1. 下部校リーグ試合日程について（名経大 鍋谷様）

・リーグの日程が一度決まっているのに、留学生を迎えに行く、OB 会が入っていた、などという理由で日程を決定した後に何度も変更せざるをえなかった。

・相手校からの日程に対し、こちらは試合がある人がいるかもしれない(夏大予選決勝)と伝えると、その人以外でリーグ戦を戦えばいいと主張され、他の日程の案を就活という理由でほとんど断られた。

・男子と女子のリーグの日程が重なることで荷物が多くなり交通費がかかるという理由で提案した日程を断られた。

・相手校からこちら側のコート使用を希望してきたにも関わらず、電車で行きたくない、レンタカーが借りられない等の理由で提案した日程を断られた。

・日程調整で連絡していた人が途中で代わり、後から連絡をとった人の話が前者と違い、決まっていた事も白紙になり進まなかった。

・ハードコートで試合をする事は主将主務会議当日口頭で決まっていたのに試合当日になり、オムニコートでなければ試合をしないと張り、それからオムニコートを整備して試

合を行った。

#### 対応策提案

- ・リーグの連絡役を責任のある主将、主務に限定するなど学連の方から規定を作る。
- ・リーグの日程をもっと短期間にし、全部員が合わせてスケジュールを押さえやすいようにする。
- ・日程調整の途中状況報告をする

〈学連の返答〉

【1】議題7に詳細記載。

#### 2. 下部校リーグ戦中のルールについて (名経大 鍋谷様)

- ・ベンチコーチがチェンジコート以外で立っている、審判と会話をしている(注意後も)。
- ・朝の話し合いで注意事項を確認しているにも関わらず、ペナルティを取られるような行動をとり続ける(注意後も)。
- ・審判、選手共に時間通りに入らない(ひどい時は12分間)
- ・両校から審判を出す重要性、審判を優先する重要性については理解できるが、どちらかの学校から規定数だせない場合、出せない審判を出せる学校側で全て補うのは部員数の少ない下部校では望ましくないように感じた。選手、審判ですべての人数がコートに入ってしまった場合、誰が質疑権所有者として警告や注意を行えるのだろうか。

#### 対応策提案

- ・基本的なルールを知らない選手が多いと感じた為、主将主務会議で確認をする、ルールに明記する等共通認識を作る。
- ・リーグ戦では質疑権所有者の存在は大きい為、双方の話し合いにおいて、決められた優先順位の元にはあるがセルフジャッジの試合を認める。

〈部長監督会議でのご意見〉

①誰が質疑権所有者なのかということが分からない。エントリー会議で名札を渡すべき。

(名経大 鍋谷様)

②質疑権所有者は必要である。部員全員から質問などを言ってこられたら混乱する。(東海学園 松本様)

③相手校の部員数がないからといって審判をすべてこちら側から出す必要はあるのか。

(名経大 鍋谷様)

〈学連の返答〉

①②質疑権所有者に関してはなくすべきでないがあり方、役割を改めて今以上に機能させていく。

③リーグなので審判は必要だが、上記の場合に限っては両校の同意があればセルフジャッジを認める。

#### 3. 下部校没収試合を含むオーダー用紙について (名経大 鍋谷様)

大学生活、体育会部活動期間は社会にでる為の勉強する場であるのに対し、看板、責任を負

って出場している自校名の明記がなくてもペナルティがない。

#### 対応策提案

・取引会社名、自社名のない資料や提出書類等と同じと考え、リーグ内においても没収試合とまではいなくても、何らかのペナルティを作る。

〈部長監督会議でのご意見〉

・白紙のオーダー用紙を持って並んでその後訂正として名前を書くかもしれない。もっと規約を細かくして、ペナルティを設けるべき。(中京大 松岡様)

〈学連の返答〉

オーダー用紙に関して規約やルールを細かく記載。

#### 4. 下部校担当学連の対応について (名経大 鍋谷様)

①試合を開催しない理由には当たらない理由で断られた旨を伝え、学連に対処を求めても何も対応してもらえない。

②当日問題が起こった時、指示を仰ぎたい時に連絡役の担当学連と連絡がつかない。

#### 対策提案

・仲裁に入り、妥当な判断ができるのは学連だけなので、ひどい場合は介入する。

・1試合につき一人学連を派遣する、もしくは試合日程を学連に伝えている為、時間帯で分けるなど、当日連絡のつく担当学連を何人か準備しておく。

〈学連の返答〉

①来年からはグループラインで行い、学連が介入する。

②来年からは学連数人で管理する。問題やトラブルは口頭連絡+ライングループで共有する。

何か問題が起きたときは担当学連、レフェリー、ディレクター、アシスタントレフェリー、アシスタントディレクターの順に連絡する。

#### 5. 下部校リーグ戦中の学連 HP について (名経大 鍋谷様)

・試合結果、オーダーが HP に載っていない為、相手校の前試合のオーダーがわからず前のオーダーを元に考える事ができない。

・入れ替え戦について上部校と連絡を取りたい為結果を教えてほしいと伝えると1部リーグの試合期間中という事でしばらく教えてもらえず、日程を決める事が遅れた。

・相手校提出用で誤字脱字以外にチェック項目がないが、それもペナルティ対象にならないルールであるにも関わらず、オーダー用紙がなぜ学連提出用と相手校提出用と2枚あるのか不思議である。相手校の前のオーダーがわからない為、オーダー交換をする必要性があるのかも疑問に感じた。

#### 対策提案

・オーダー用紙を1枚にし、写真に撮って添付し、メールでオーダー内容を文章にして両校

より担当学連に送る。担当学連は送られてきたら早急に内容を確認する。

学連がHPに掲載するために文章にし直す手間も省け掲載にかかる時間も短くなる。

〈学連の返答〉

学連（担当学連、レフェリー、ディレクター、アシスタントレフェリー、アシスタントディレクター）と各大学主将主務のライングループのアルバムに載せることで、オーダーの確認など可能になる。オーダー用紙が学連提出用と相手校提出用 2 枚あるのは全日のルールに合わせているが、来年からは学連へのオーダー用紙とスコアシートの提出はデータで行うため、一枚となる。この方式にすると同じ日に試合を行わないと、そのあと試合を行う学校はオーダーを見られるため有利になりかねないが、固定（上下1つ）の制度が変われば解決する。

## 6. 東海学生リーグについて（名経大 鍋谷様）

・東海学生のリーグ戦(1部～7部)がなぜ縦に長いのか疑問を持っている為理由を知りたい。特に女子は6部4校、5部4校にしている理由は何であるのか。実際戦ってみて、縦に長くする程下部リーグが盛り上がっているとも、部を上げて取り組んでいる学校があるとも感じられなかった。先が見えないほど縦に長いリーグ形態は東海学生へ参戦する意欲を削いでしまうのではないか。

### 対策提案

・活気のある部以下はトーナメントにする

〈学連の返答〉

【1】議題6に詳細記載

〔その他意見〕

①セルフジャッジができていない。ちゃんとアウトコールをさせることを徹底させてほしい。(愛大 杉山様)

②リーグでの不適切なパフォーマンスは止めるべき。(愛大 杉山様)

〈学連の返答〉

①学連から選手に対し、セルフジャッジを徹底するよう尽力する。(審判講習会など)

②来年のリーグのエントリー会議で今まで起きた問題、トラブルをQ&Aでまとめて、今後同じ問題、トラブルを起こさないよう努める。